



～バンダイこどもアンケートレポート Vol.26

「家族そろってすることは何ですか？」

・・・ お金をかけずにアウトドア気分を楽しむ ・・・

この調査は雑誌誌上で当社が行っている、アンケート付きプレゼント企画への回答をまとめたものです。保護者を対象としたこどもに関する設問で、月1回の調査を行っています。質問内容は玩具に限定することなく、広い視野からこどもたちの生活に密着した生の声をまとめ、現代のこどもたちの実態をバンダイ流に解きあかしていこうと考えています。

【調査概要】

調査方法：雑誌広告でのアンケート付プレゼント企画によりハガキで募集

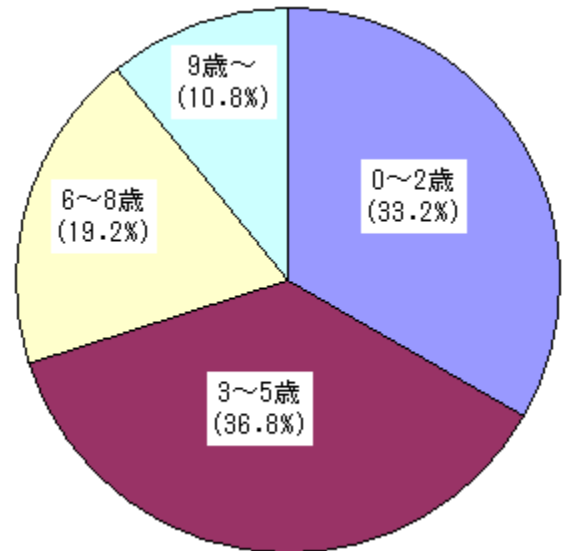
実施時期：1997年5月

質問内容：家族でそろってすることは何ですか？

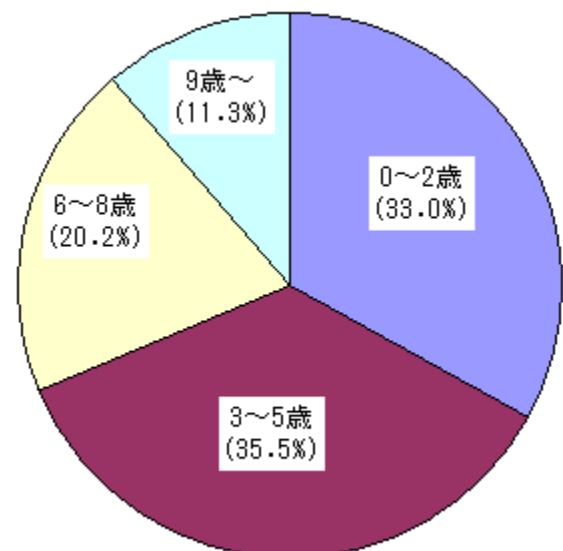
有効回答数：1003人

男女総計 1003人

★男 児★		
年齢内訳	0～2歳	175人
	3～5歳	194人
	6～8歳	101人
	9歳～	57人
	計	527人



★女 児★		
年齢内訳	0～2歳	157人
	3～5歳	169人
	6～8歳	96人
	9歳～	54人
	計	476人



男女総合結果

★男児総合

(回答人数：674 件中／複数回答含む)

1	公園に行く	14.2%
2	釣り	8.2%
3	キャンプ（日帰り含む）	7.6%
4	バーベキュー	5.7%
5	ドライブ	4.7%
	買い物	4.7%
7	旅行	4.6%
8	ピクニック	4.2%
9	TVゲーム	4.0%
10	散歩	3.4%
11	みんなでお風呂に入る	3.2%
	動物園に行く	3.2%
13	カラオケ	2.7%
14	温泉に行く	2.5%
15	ハイキング	2.3%

☆女児総合

(回答人数：589 件中／複数回答含む)

1	公園に行く	17.4%
2	ドライブ	8.2%
3	キャンプ（日帰り含む）	6.5%
4	バーベキュー	5.3%
5	買い物	4.8%
6	動物園に行く	4.2%
7	ピクニック	4.0%
8	釣り	3.4%
	みんなでお風呂に入る	3.4%
10	旅行	2.9%
	温泉に行く	2.9%
	サイクリング	2.9%
13	夕食を一緒に食べる	2.7%
	海に行く	2.7%
	TVゲーム	2.7%

<アンケート結果より>

★「お金をかけないアウトドア」が基本

男女ともドライブ、釣り、キャンプ、バーベキューなど休日に家族そろってアウトドアを楽しむという意見が多く見られた。1位の「公園に行く」についてもお弁当を持ってという、ピクニック要素の強いものとなっている。キャンプについては本格的なアウトドアではなく、日帰りのデーキャンプの場合が多く、家族のアウトドアはお金をかけずに手軽にできるものが基本のようだ。

★年齢ですることが変わる理由は？

全般的に男女の差はほとんどないが、男児のいる家庭のほうが若干「TVゲーム」という回答が多く見られた。これは家族そろってゲーム好きというわけではなく、家庭で子どもにつきあってあげているというのが本当のところのようだ。

男女差はないかわりに、年齢による差は多少見られた。子どもが小さいほど行動に制限がでてくるため、年齢があがるにつれて行動範囲が広がりキャンプや釣りなどアクティブな回答が増えている。あるいはこれは年齢があがるにつれ、近所の公園に行くくらいでは子どもが満足しないということかもしれない。

★一緒に時間をつくろうと努力する家族

休日ごとに家族そろって何かをするという家族がいる一方、皆の予定がなかなかあわないという忙しい家族も見られた。忙しい家族の場合は、時間を調整してでも日々の生活の中で一緒にお風呂に入ったり、夕食を食べたり、夜一緒に寝たりと、なんとかして一緒に過ごそうという努力をしているようだ。

＜年齢別集計結果＞

* 0～2歳男子（223件中／複数回答含む）

1	公園に行く	20.0%
2	ピクニック	10.3%
3	動物園に行く	6.3%
4	海に行く	5.7%
	みんなでお風呂に入る	5.7%

* 0～2歳女子（180件中／複数回答含む）

1	公園に行く	21.0%
2	ドライブ	12.1%
3	買い物	8.9%
4	みんなでお風呂に入る	7.0%
5	動物園に行く	4.5%

* 3～5歳男子（246件中／複数回答含む）

1	公園に行く	13.9%
2	釣り	9.8%
3	バーベキュー	9.3%
4	キャンプ	8.2%
5	ドライブ	6.7%

* 3～5歳女子（212件中／複数回答含む）

1	公園に行く	18.9%
2	動物園に行く	6.5%
	バーベキュー	6.5%
4	ドライブ	4.7%
	ピクニック	4.7%

* 6～8歳男子（144件中／複数回答含む）

1	公園に行く	12.9%
2	TVゲーム	11.9%
	釣り	11.9%
4	キャンプ	10.9%
5	バーベキュー	7.1%

* 6～8歳女子（119件中／複数回答含む）

1	公園に行く	14.6%
2	キャンプ	12.5%
3	ドライブ。	6.3%
	バーベキュー	6.3%
5	温泉に行く	4.2%

* 9歳～男子（61件中／複数回答含む）

1	釣り	13.1%
2	キャンプ	9.8%
3	旅行	4.9%
	バーベキュー	4.9%
	サッカー観戦	4.9%
	ハイキング	4.9%
	サッカー	4.9%

* 9歳～女子（78件中／複数回答含む）

1	キャンプ	11.5%
2	ドライブ	7.7%
3	釣り	6.4%
4	旅行	5.1%
	TVゲーム	5.1%

※ このアンケートレポートに関して「子ども調査研究所・渡部 尚美」さんから以下のコメントをいただいております。

■家族そろってすること

公園に家族そろって遊びに行く家庭が多く、広々とした場所で駆けまわったり、遊んだり、お弁当を食べたりする楽しさを味わっているようです。ここでなら大声を出そうがドタバタ走ろうが、ボールを投げたり蹴っとばしたりしても、親も子どもも気がねがないことが最大の魅力なのでしょう。

一時期、幼い子どもを連れての海外への家族旅行が流行したことがありますが、子どもに聞いてみますと「台湾で一番楽しかったのは台湾そごうデパートの屋上で遊んだこと」「ハワイへ行ったけど飛行機が長くてチョー退屈だった。もう海外は行きたくない」というのが子どもたちの本音のようです。大人の価値観で「子どもの頃から海外に行けるなんて幸せ」と思っている、実は日本にもあるデパートの屋上が一番楽しかったり、長時間の移動にじっと耐えることが大人の想像以上に苦痛だったりするのです。それよりも、近所の公園で身体と心を思いきり開放させ、その解放感を家族と共有することの方が、子どもには楽しくそして必要なことだと思います。

ペットの犬が、日中は舌を出してだらけていても、散歩となると勢いよく跳ねまわるのをみかけます。ほとんどの時間を鎖につながれていたり、マンション住まいだったり、犬にもストレスがたまっているのでしょう。同じように、都市生活の日常は人間の身体の中にある元気なエネルギーを抑圧しています。そのエネルギーを解放させられる場が公園やキャンプ場なのでしょう。

しかし、子どもたちのほとぼしる元気エネルギーが、住居、近隣、幼稚園、学校などの毎日の生活の中では十分に発散することができず、むしろ抑圧によるストレスが蓄積され、かろうじて公園で解放されるという生活が、真に豊かな社会を構成する個々の家庭の姿であるのかを、大人は考える必要があるのではないのでしょうか。